



22年3月期 決算説明会

平成22年5月28日

株式会社 **セリア**
JASDAQ

証券コード 2782

本日ご説明申し上げる今後の見通し等は、現在入手可能な情報から弊社の経営陣が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が変動することも考えられます。

従いまして、将来の業績等につきましては本日ご説明申し上げます内容と大きく異なる可能性がございますことをご了承ください。

ポイント

2

- 売上高、営業利益、経常利益、当期利益とも過去最高。
- 既存店売上高が前期比102.2%と順調に推移(売上高販管費比率前期比1.4%改善)。
- 採算の良い雑貨の売上比率向上により、売上高総利益率前期比0.7%改善。
- 直営新店は期初計画比プラス30店舗の100店舗と大幅に上ブレ。(期初売上予想730億円に対しプラス32億円)

22年3月期業績の概要

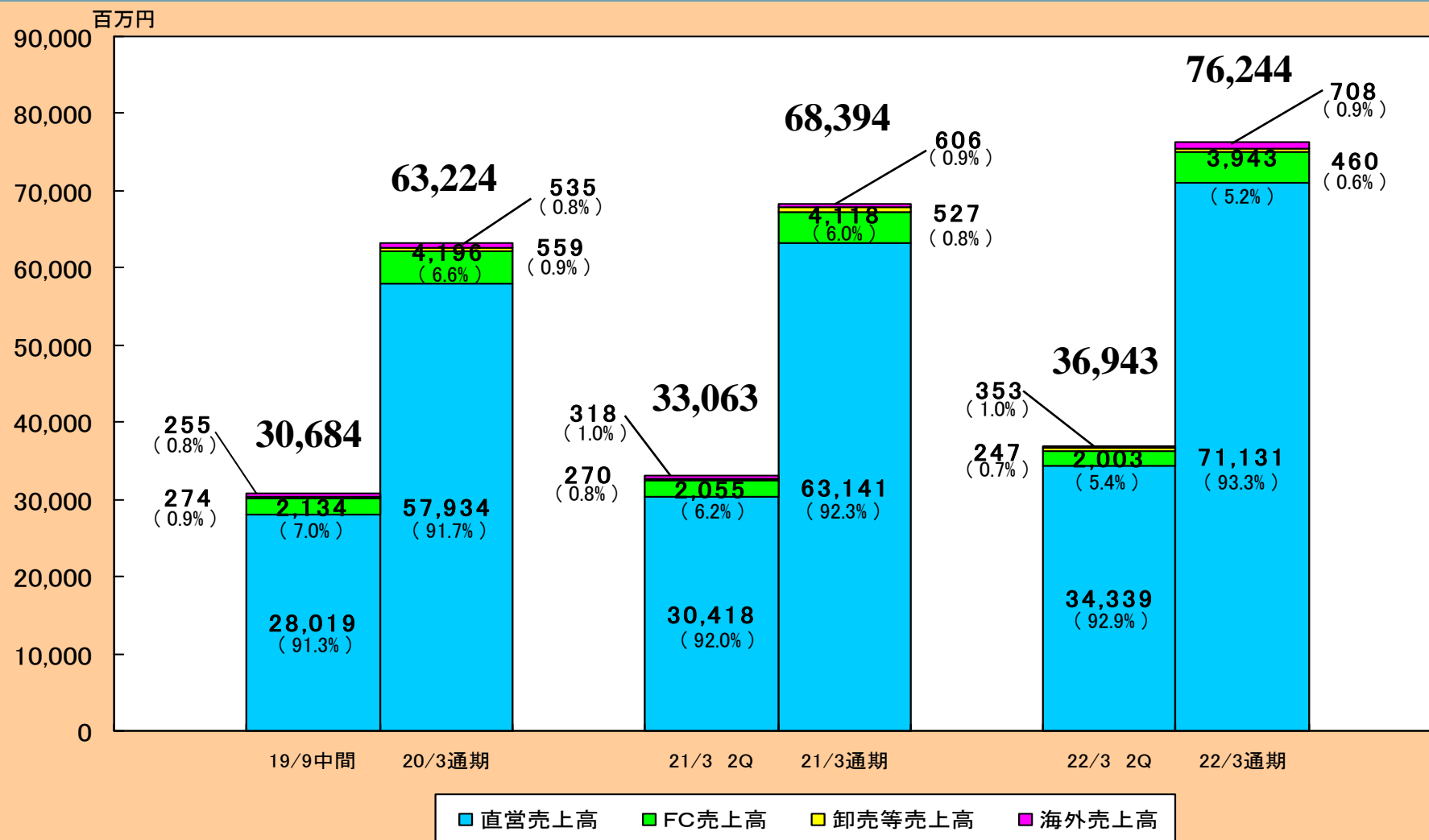
3

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
22年3月期	76,244 (+11.5%)	3,314 (+113.6%)	3,308 (+109.4%)	1,494 (+90.5%)
21年3月期	68,394 (+8.2%)	1,551 (△32.3%)	1,579 (△33.1%)	784 (△33.2%)

パーセント表示は、対前期増減率を示しております。

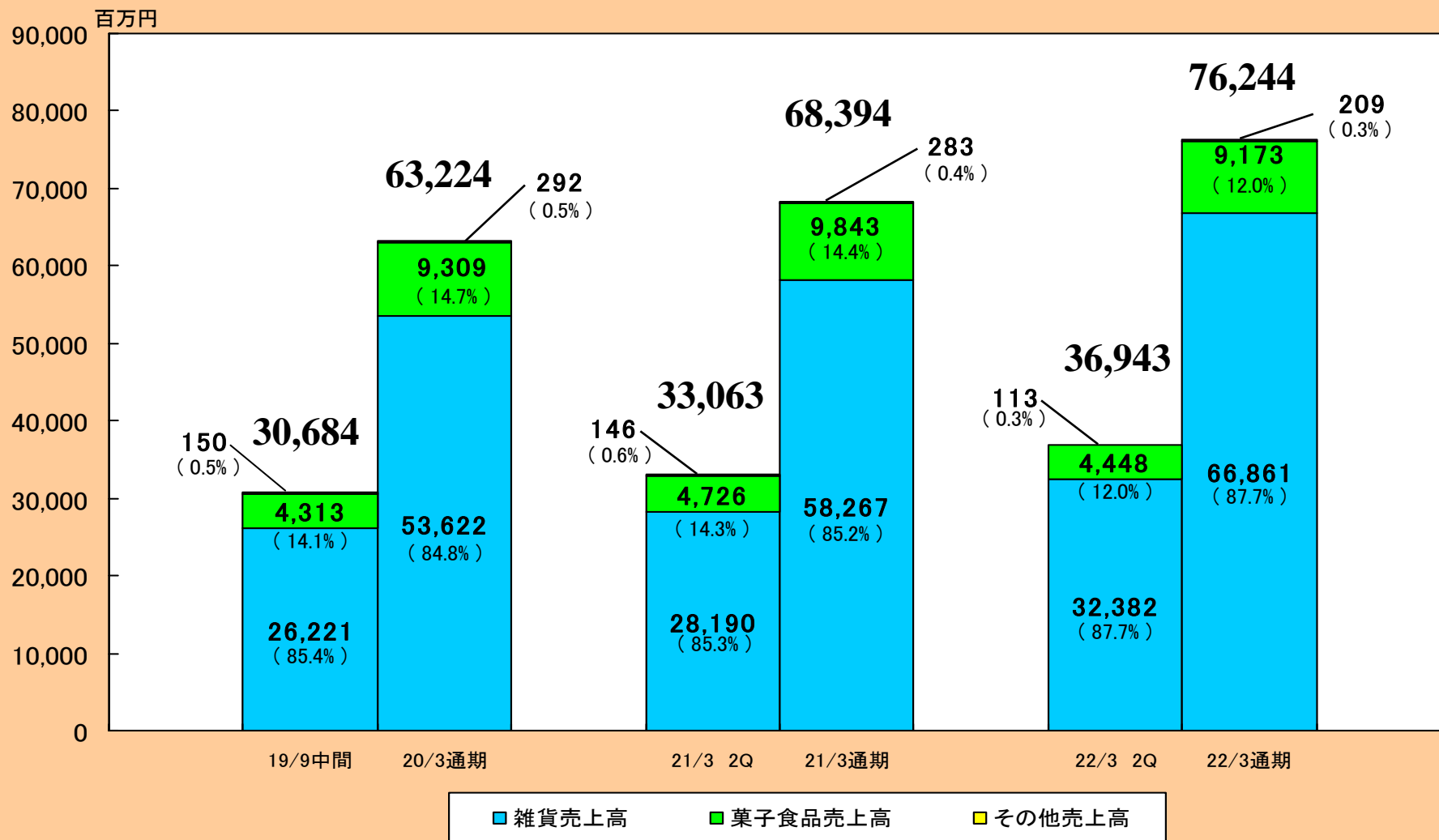
事業部門別売上高

4



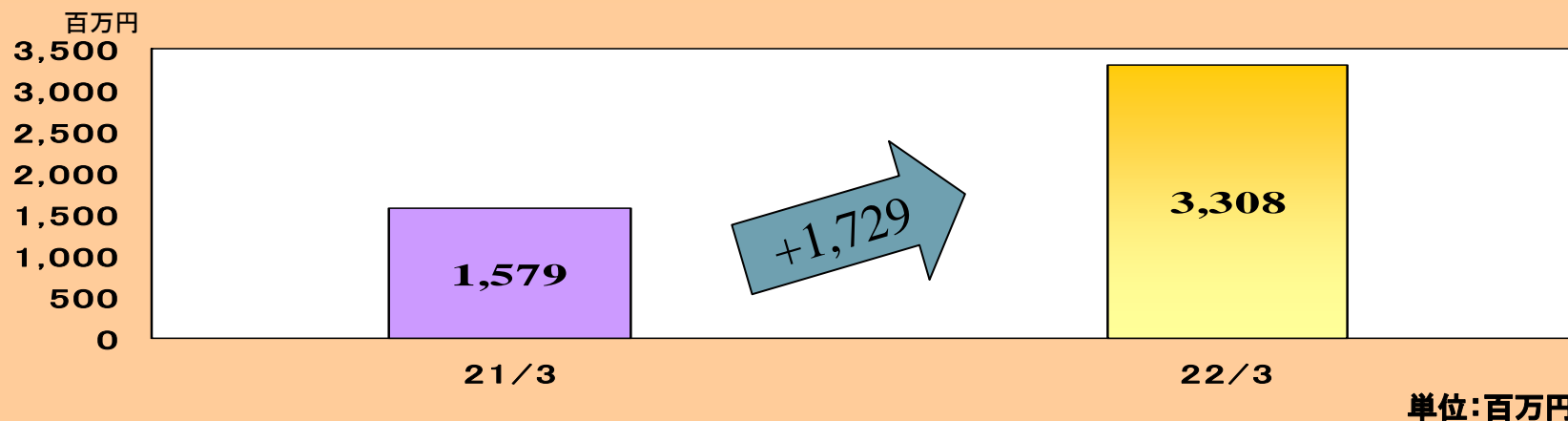
商品区分別売上高

5



経常利益増減要因(22年3月期)

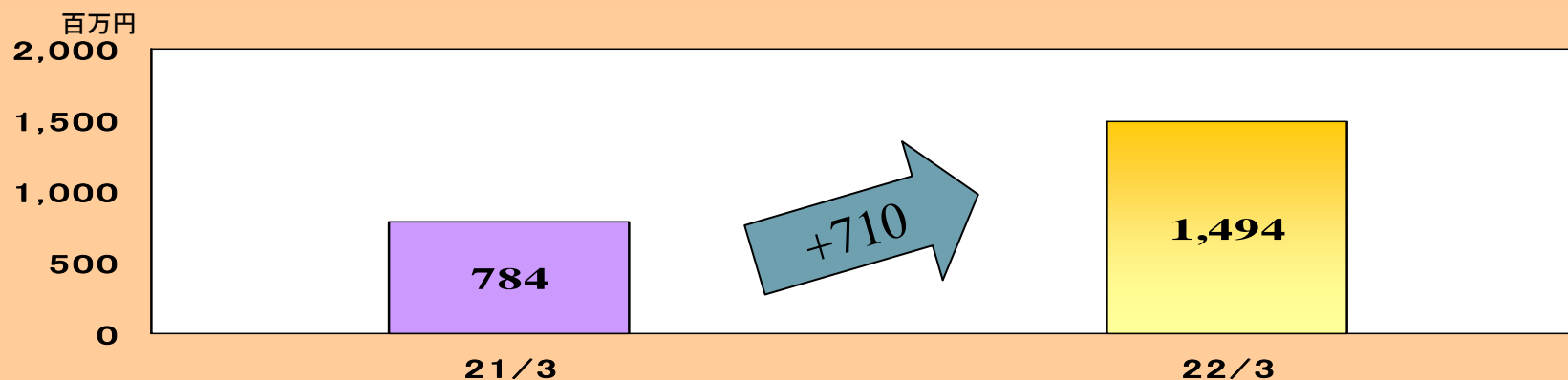
6



要因	増益	減益	主要因等
売上高の増加	3,184		直営 3,240 FC △36
原価の低減	428		(19年3月期以来の改善。22年3月1Q~2Q 160)
販管費の増加		1,849	給料手当 905 減価償却費 136 地代家賃 656
営業外収益の増加	△45		受取補償金 △27 受取保険金△16
営業外費用の増加		△11	支払利息 20 貸倒引当金繰入額△16
合計	3,567	1,838	

純利益増減要因(22年3月期)

7



要因	増益	減益	主要因
経常利益の増加	1,729		
特別利益の増加	△349		前期損益修正益△339 貸倒引当金戻入益△9
特別損失の増加		67	退職給付費用 152 投資有価証券評価損 53 減損損失 △114
法人税等の増加		603	
合計	1,380	670	

キャッシュ・フローの状況

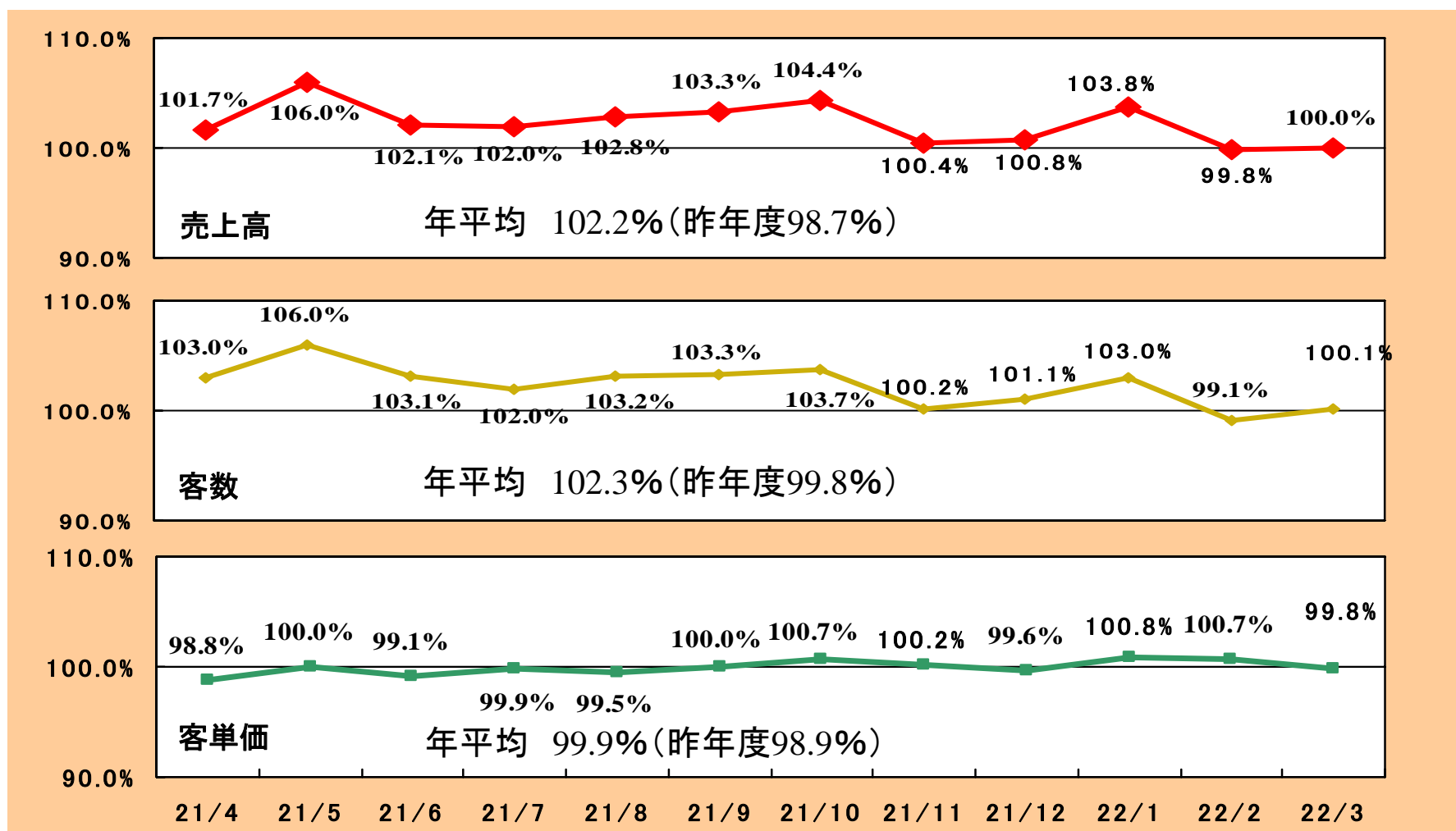
8

単位：百万円

主要項目	前事業年度	当事業年度
営業キャッシュ・フロー	2,479	4,866
税引前当期純利益	1,680	2,994
減価償却費	1,756	1,892
たな卸資産の増減額(増加:△)	△505	△88
仕入債務の増減額(減少:△)	428	500
法人税等の支払額	△1,002	△882
投資キャッシュ・フロー	△2,445	△1,649
有形固定資産の取得による支出	△1,474	△1,073
差入保証金の差入による支出	△960	△848
財務キャッシュ・フロー	△352	△630
借入・社債等(返済:△)	480	273
リース債務の返済による支出	△642	△712

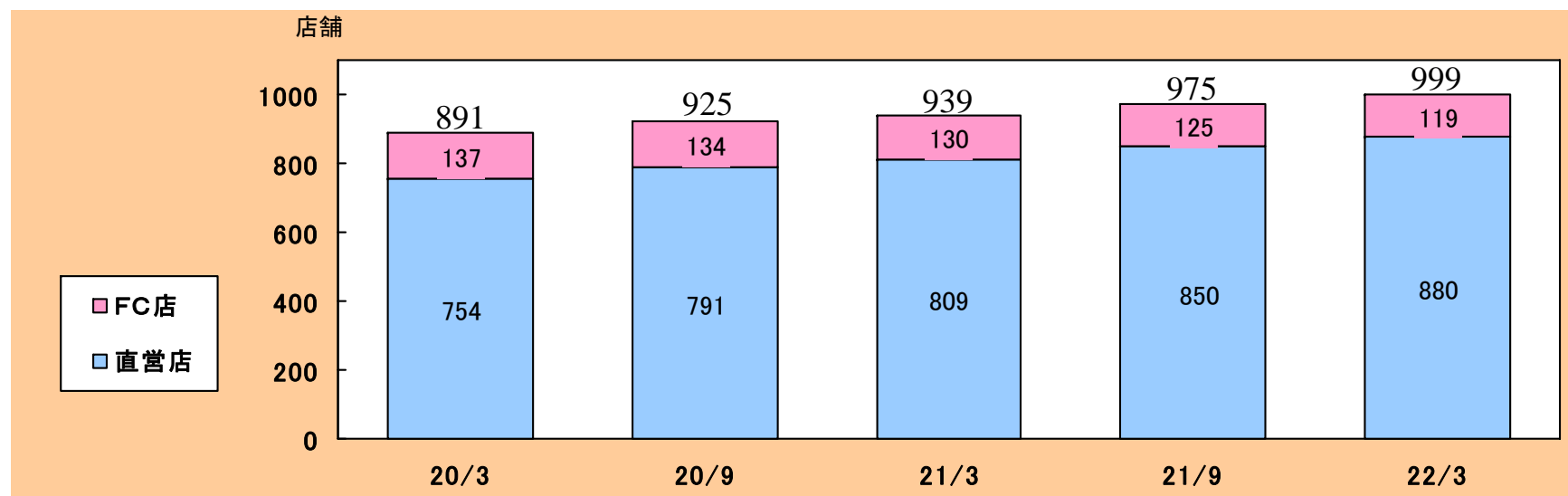
直営既存店前年同月比推移

9



店舗数推移

		21年3月期			22年3月期		
		上期	下期	年間	上期	下期	年間
直営店	出店	51	40	91	50	50	100
	退店	14	22	36	9	20	29
	増加数	37	18	55	41	30	71
FC店	出店	7	4	11	1	0	1
	退店	10	8	18	6	6	12
	増加数	△3	△4	△7	△5	△6	△11



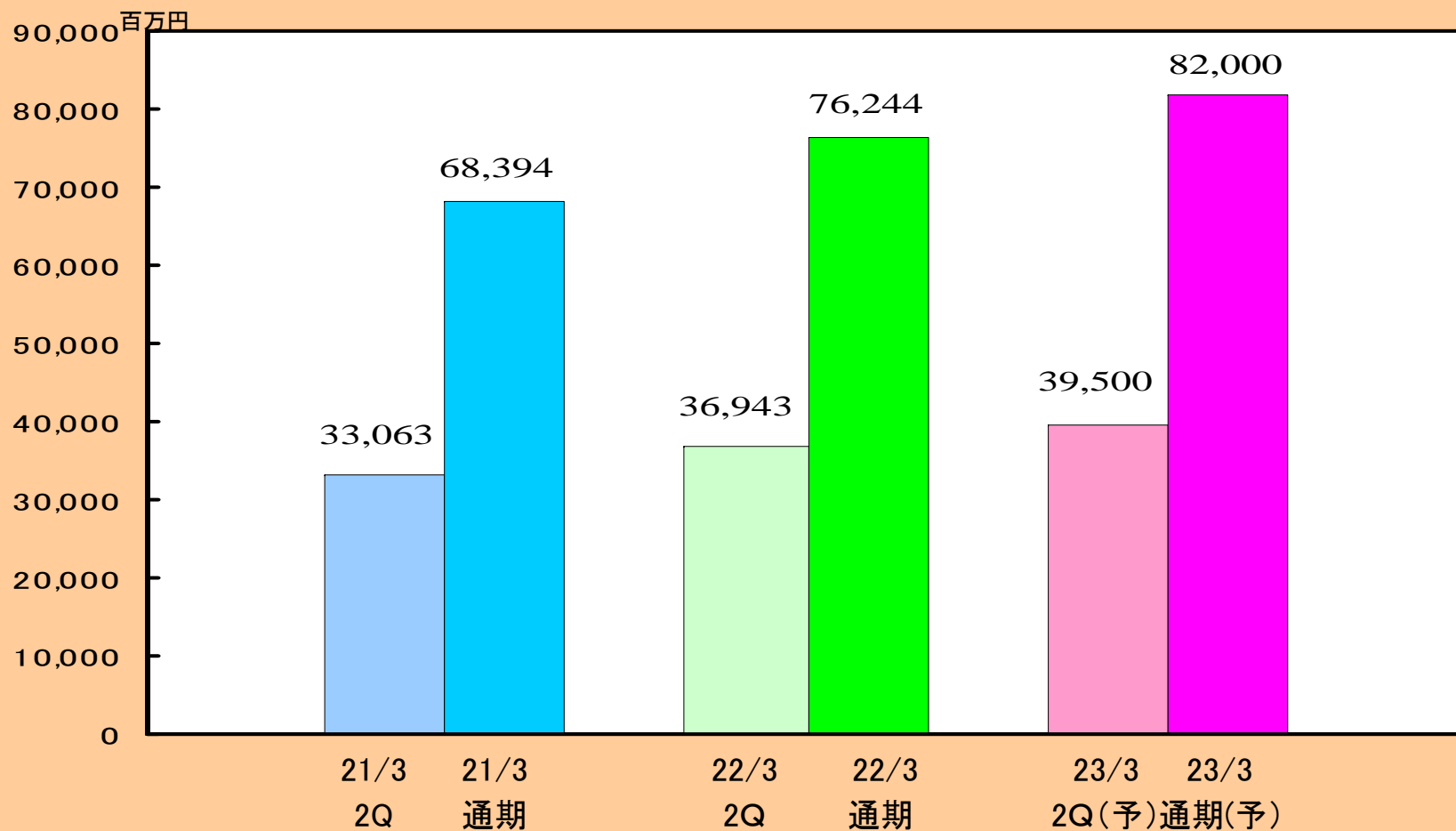
地域別店舗状況

単位：店舗

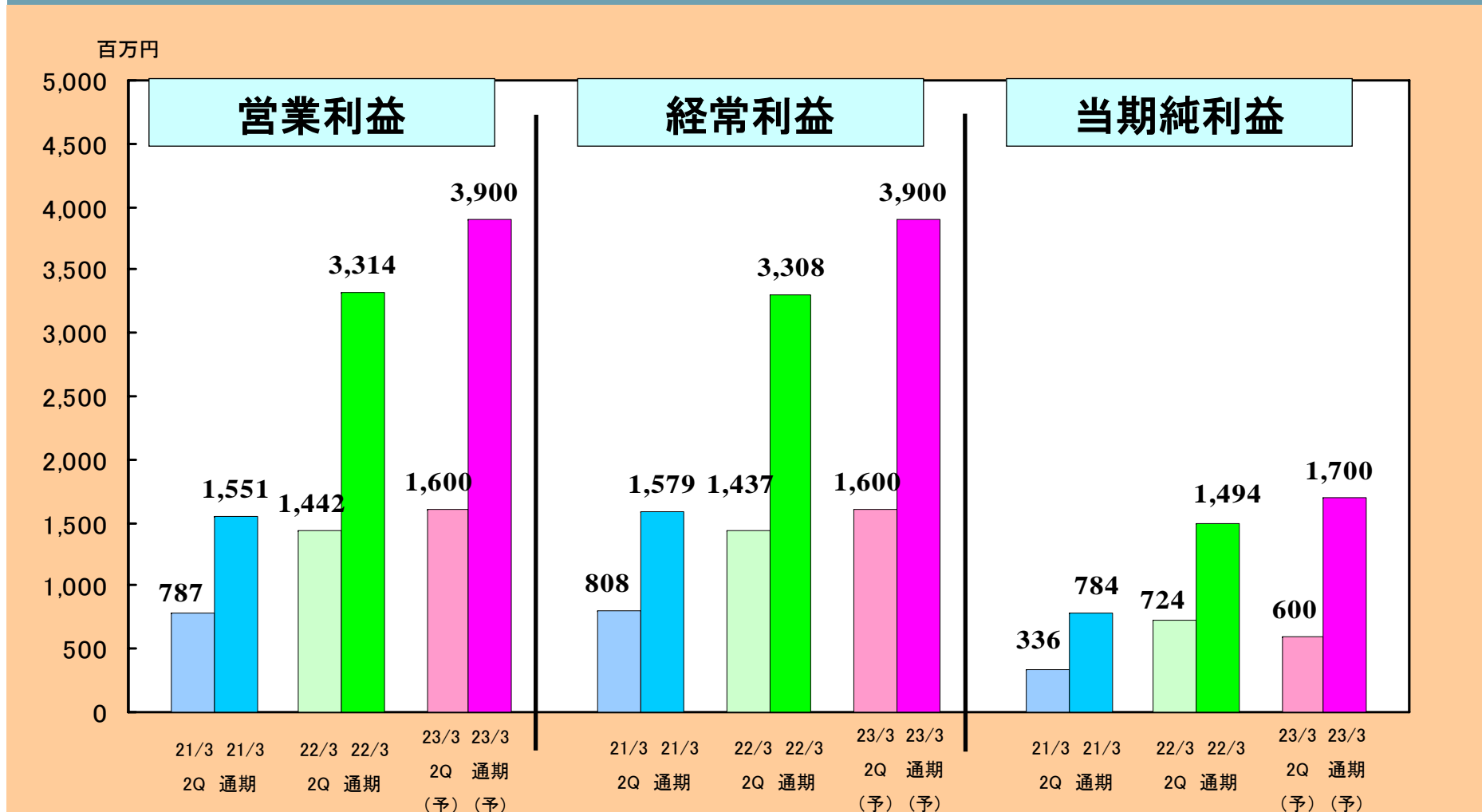
		20年3月期			21年3月期			22年3月期		
		出店	退店	期末	出店	退店	期末	出店	退店	期末
直 営	北海道東北地方	7	0	98	14	2	110	9	6	113
	関東甲信越地方	22	9	230	21	18	233	23	10	246
	東海北陸地方	29	6	245	23	9	259	27	7	279
	関西地方	13	4	64	18	2	80	21	2	99
	中国四国地方	3	1	27	8	2	33	4	0	37
	九州沖縄地方	12	0	90	7	3	94	16	4	106
	直営合計	86	20	754	91	36	809	100	29	880
F C	北海道東北地方	0	1	18	1	3	16	0	0	16
	関東甲信越地方	1	3	27	1	5	23	0	5	18
	東海北陸地方	2	11	37	2	4	35	0	4	31
	関西地方	0	1	8	3	2	9	0	0	9
	中国四国地方	0	3	27	2	2	27	1	2	26
	九州沖縄地方	3	0	20	2	2	20	0	1	19
	FC合計	6	19	137	11	18	130	1	12	119
全社合計		92	39	891	102	54	939	101	41	999

売上高の推移および予想

12



利益の推移および予想



23年3月期の業績予想 (22年4月1日～23年3月31日)

単位：百万円

	22年3月期実績			23年3月期		
	上期	下期	通期	上期(予)	下期(予)	通期(予)
売上高	36,943	39,301	76,244	39,500	42,500	82,000
営業利益 (売上比)	1,442 (3.9%)	1,872 (4.8%)	3,314 (4.3%)	1,600 (4.1%)	2,300 (5.4%)	3,900 (4.8%)
経常利益 (売上比)	1,437 (3.9%)	1,871 (4.8%)	3,308 (4.3%)	1,600 (4.1%)	2,300 (5.4%)	3,900 (4.8%)
当期純利益 (売上比)	724 (2.0%)	770 (2.0%)	1,494 (2.0%)	(注)600 (1.5%)	1,100 (2.6%)	1,700 (2.1%)

(注)資産除去債務に関する会計基準の強制適用に伴い、平成23年3月期第1四半期に計上が見込まれる特別損失を見込んでおります。

業績予想の前提

既存店前年比99.5%

直営店 出店80、退店40 FC店 出店0、退店10

当社の取組み

重点施策

16

■ 商品

- ・販売分析強化による確実性の高い新商品の導入
- ・ブランディング戦略の微調整として、PB商品パッケージをリファイン

■ 店舗政策

- ・新規出店は原則Color the days タイプ
- ・エリア店長増員による、店舗管理レベルの向上

■ 業務効率化

- ・ソフトウェア見直しによる業務管理体制の高度化(POS)
- ・業務全般の簡素化を狙いとして、業務フロー再構築